

リアスコースト南三陸
水中楽園 15



クロダイの幼魚

この時期限定で見られる魚種の一つで、体長はわずか2センチメートルほどです。砂地の貝殻や、海藻の陰に隠れて暮らしています。



アミメハギの幼魚

ちぎれて流れて来る「流れ藻」にまぎれて、集団でやっています。水底にある障害物に身を隠し、擬態（周囲に合わせて体色を変化）して過ごしています。また、夜間は流されないように海藻をくわえて眠り、その姿は「鯉のぼり」のようです。



ソラスズメダイの幼魚

今回紹介する3種の中では、最も遠い距離を移動してきます。中層を泳ぐ姿は、いかにも南国育ち風で、景観に似合わず浮いた存在です。

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

台風とともにやってくる

季節来遊魚たち

台風が一つ、また一つと過ぎるたびに秋が深まり、山は色づく季節です。水中も違った意味で色づく季節となりました。水温は例年より高めに推移し、現在でも20度以上あります。見渡す水中に、この時期限定の楽しみが待っています。昨年もご紹介した季節来遊魚ですが、同じ時期でも年によって水温に違いがあることから、観察できる種も違いがあります。今回は、今年観察できている種をご紹介します。

編集後記

▶20年ほど前に「おすばで」という地元情報誌がありました。▶これは青年団OBの有志が編集発行にあたり、地域の話題が満載でしたが、資金難で数号の発行で終了しました。▶ところで、本紙では季刊誌「彩」と、その編集長を紹介しました。▶興味深いのは、執筆者に町外出身者が多いこと。▶私のように町内に生まれ生活をする者には当たり前で気付かない、ここでの生活文化の不思議や魅力などの話題が「彩」には詰め込まれています。▶愛読者が増え、「彩」の輪が広がることを期待します。 担当 佐藤

●日曜当番医

- 10/7 鎌田医院 ☎36-2008(歌津字伊里前)
- 10/14 ささはら総合診療科 ☎47-1066(志津川字汐見町)
- 10/21 佐藤徹内科クリニック ☎47-1175(志津川字廻館前)
- 10/28 高橋クリニック ☎46-4315(志津川字中瀬町)
- 11/4 本田記念あおいクリニック ☎46-4530(志津川字十日町)

●第1・第3日曜歯科当番医

- 10/7 歌津歯科診療所 ☎36-2321(歌津字伊里前)
- 10/21 高橋歯科医院 ☎46-2631(志津川字五日町)
- 11/4 三浦歯科医院 ☎42-2418(本吉町津谷戸)

※日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。 受診の際は保険証をお持ちください。